

平成 21 年 1 月 5 日

平成 21 年 年頭挨拶

株式会社インターネットイニシアティブ  
代表取締役社長 鈴木 幸一

新年あけましておめでとうございます。

想像を超えた規模の金融クラッシュに続く、経済の停滞は、一つの時代の終焉を予感させます。技術の発展によって、国という枠組みを超え、ボーダレスにつながった地球という概念で、新しい価値観に基づいた再生の筋道を要求しています。

IIJ が創業以来、わが国でイニシアティブを取り続けているインターネットという情報通信技術は、時間と空間を超えて、ボーダレスな地球を実現する巨大な技術革新です。今や、情報通信の基盤インフラとして、利用が進むインターネットですが、その可能性を考えると、未だ、序章の段階といえます。

一つの時代が終わるとき、新たに産業を起こし、経済を牽引するのは、社会や生活の仕組みそのものを変える巨大な技術革新です。インターネットこそ、今、その役割を果たす技術革新であることは、疑いありません。

数十年の歴史を持つインターネットですが、アメリカでの商用化は 1990 年、日本での利用は、IIJ が設立された 1992 年に始まりました。以来、過去のどんなメディアよりも速い速度で浸透してきました。

転換せざるを得ない時代にあるいま、将来を担うもっとも重要でグローバルなインフラであるインターネットが、「安全・安心」にご利用いただけるものであり、また、あらゆる可能性を阻害しない「オープンな社会基盤」として発展するよう、本年も IIJ は技術革新のイニシアティブを取り続けてまいります。

以上